

第九回 ABS ベンチャー・ワークショップ

①テーマ 『今が時代を創る時』

環境・エネルギー・知的財産・中国・構造改革が鍵

アンカー・ビジネス・システムズ(株)

電話:03-5227-7081

②プレゼンター



梅田広治



守屋浩然



中町昭人



泉谷 渉



ラソルサ
ヴィンチェンツォ



永田隆一

③日程

2010年3月17日(水) 13:15受付開始14:00 ワークショップ開始

④場所

東京飯田橋 軽子坂 インテリジェント・ロビールコ <http://r.gnavi.co.jp/g518801/>

⑤定員

63名(定員に達ししだい申し込みは終了させていただきます)

⑥参加費用

お一人様 10,000円税込み、懇親会費込み。当日現金支払い、領収書発行

⑦参加申し込み

電子メールにて申し込みを連絡 電子メール:ryuichi.nagata@anchor-business.jp

⑧アジェンダ

各講演は40分の講演&5分の質疑応答。泉谷渉さんは60分講演

1400-1405 アジェンダ・セッティング ABS

1405-1445 守屋浩然 メディア研究所 営業部 主任

日本の製造現場(半導体・PDP)の構造改革を支援する影の主演
『製造ライン一括移設ビジネス、日本・中国・マレーシアを繋ぐ、点と線』
<http://mediken.jp/company/index.html>

1445-1505 ラソルサ ヴィンチェンツォ イタリア政府文化庁、上智大学 客員教師
旅行者にとってのイタリアの魅力

<http://www.info.sophia.ac.jp/flcenter/tp/tpindex.html>

1505-1530 永田隆一 アンカー・ビジネス・システムズ(株) 代表取締役社長

『ビジネスの成功は、スモール・ハンドレッド&オープンイノベーションが鍵。
利益を出しながら成長するためには、新しいアイデアとスピードが必須』
<http://www.anchor-business.jp/>

1530-1545 (休憩)

1545-1630 中町昭人 弁護士(日本・米国NY&CA)

『イノベーションにおけるベンチャーの役割』
日本は何故シリコンバレーになれないのか?
<http://www.amt-law.com/professional/profile/AKN>

1630-1730 泉谷 渉 (株)産業タイムズ社 取締役社長&編集局長
『環境・エネルギー革命がやってきた』
半導体・IT技術の向かう新方向
<http://www.semicon-news.co.jp/>

1730-1745 (休憩)

1745-1830 梅田 広治 多富電子 総経理
中国 ~姿を現す市場~
日本企業にとって、成長の命綱となるのか
<http://www.tofu-china.com/>

1830-2000 懇親会

(講演内容が変更になる場合もございます)

⑨お願い

ご参加を決められた方は、**友人・知人をお連れください。**
よろしく、複数でのご参加をお願い申し上げます

⑩ワークショップの目的

真剣にしてまじめなる、日本国のベンチャー企業・社内新規事業・
ベンチャーキャピタル・ベンチャー支援企業のシナジー効果を期待して、
有意義で、かつガチンコの勉強会と交流の場の提供を目的としています。

⑪主催

アンカー・ビジネス・システムズ(株)

以上